

取扱施工説明書

ArtressT5シリーズ

T5-S3 T5-S6 T5-S9 T5-S12

この説明書をご使用になる前に必ずお読みの上、正しくお伝えください。

お客様へ

器具の取付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は、法律で禁止されています。
この説明書を大切に保管し、お手入れなどの際にご利用ください。

工事店様へ

工事終了後、この説明書を保守のため、お客様に必ずお渡しください。

⚠️ 警告 説明書内の「警告」は重大な事故の原因になる危険を示します ❯ 禁止 ❶ 厳守

- ❶ 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行ってください。
施工に不備があると火災・感電・落下事故の原因となります。
- ❶ AC100V/200V専用です。必ず100V/200V電源でご使用ください。
定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱して火災の原因となります。
定格電圧より高い電圧で使用すると、不点灯やチラツキなどの不良点灯や器具の故障の原因となります。

- ❯ 調光器（ライトコントロール）などで調光しないでください。不良点灯・器具・調光器の故障の原因となります。
- ❯ 次のような場所には取付けしないでください。
 - ・凹凸のある面には取り付けしないでください。
 - ・サウナには取り付けしないでください。
 - ・45℃以上になる場所やその周辺で使用しないでください。（耐熱仕様品は65℃まで）
 - ・振動や衝撃があるところには取り付けしないでください。

器具の落下、破損、故障、ケガ、火災の原因になります。

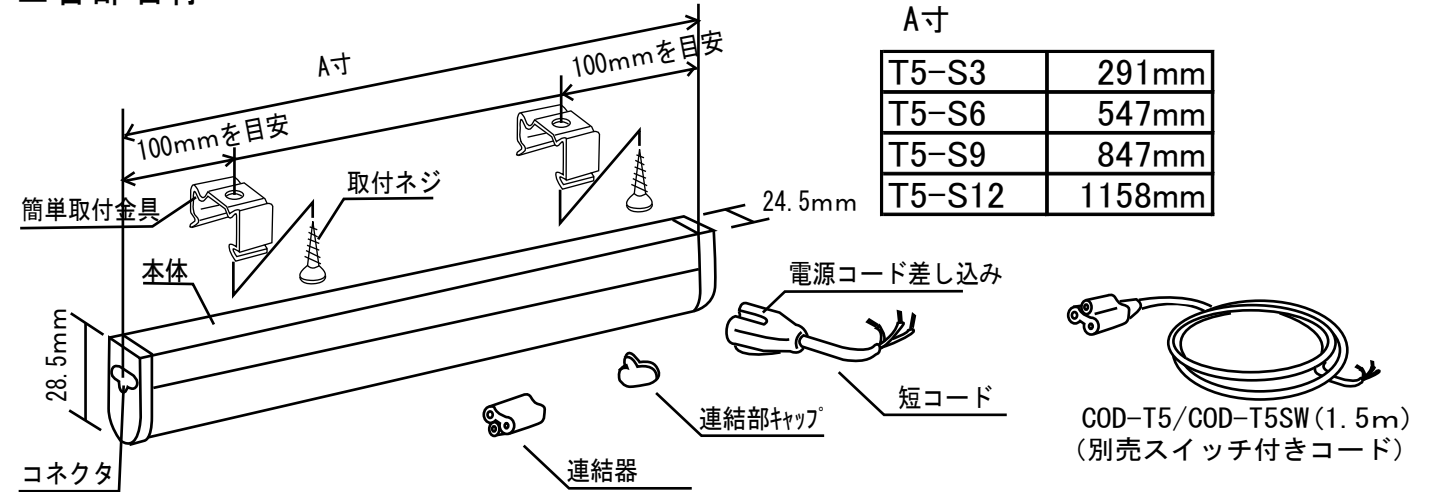
- ❶ 器具の取付けは、重量の耐える所に確実に取り付けしてください。
不備があると、器具の落下事故、ケガ、火災・感電の原因となります。
- ❯ ペットやカーテンなどの燃えやすいものの近くで使用しないでください。火災の原因となります。
- ❯ コードを無理に引っ張ったり、曲げたり、ねじったりしないでください。コードをタコ足配線しないでください。
コードを束ねて使用しないでください。コードに物をのせたり、踏んだり挟んだりしないでください。
コードが破損したり、熱損して感電・漏電の原因となります。火災の原因となります。
- ❯ 器具の改造、構成部品の交換をしないでください。
火災・感電・漏電・落下の原因となります。

- ❯ 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因となります。
- ❯ 温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ）やエアコン吹き出し口の近くには設置しないでください。
火災の原因となります
- ❯ 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用しないでください。感電事故や漏電の原因となります。
- ❯ 痛んだコード（被服の傷や芯線の露出など）は、そのまま使用しないでください。直ちに電気店に交換をご依頼ください。火災や感電事故の原因となります。

⚠️ 注意 説明書内の「注意」は物損及び人が傷害追おう原因になる危険を示します ❯ 禁止 ❶ 厳守

- ❯ 直射日光の当たる場所、湿度の高い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では、使用しないでください。火災・感電・落下・サビの原因となります。
- ❶ 周辺温度は、-10~45℃以外では使用しないでください。火災またはランプの短寿命の原因となります。（耐熱耐冷仕様以外）
- ❶ 取付面がクロス張りの場合、接着剤が十分に乾燥してから器具を取付けてください。サビや変色の原因となります。
- ❶ 電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行ってください。
コードが破損して感電事故や漏電による火災の原因となります。
- ❶ 外出する時や、長時間使用されない場合には電源をOFFにしてください。
火災の原因となる場合があります。
- ❯ コードは余裕をみてご使用ください。コードを無理に引っ張るとコードを痛め感電事故やショートによる火災の原因となる場合があります。

各部名称

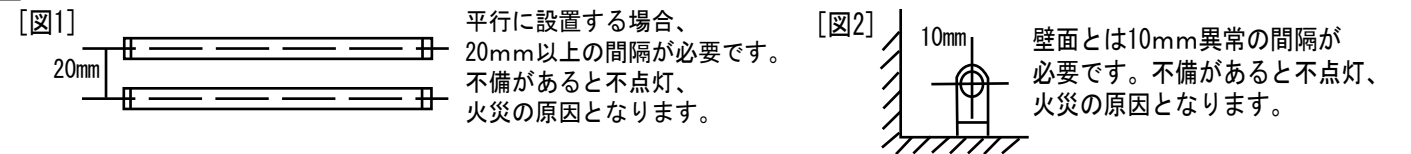


付属品 簡単取付金具2個・取付ネジ2本・連結器1個・電源コード差し込み1本・連結部キャップ1個

取付ける前にご確認ください

器具重量、保守点検、ランプ交換の際にかかる力に十分耐えるよう取付部の強度を確保してください。取付面が平らで凹凸が無く、取付金具（取付ネジ）が確実に固定できることをご確認ください。連結する場合接合部分に応力がかからないよう、まっすぐに接続できることをご確認ください。天井や壁面への取り付けは材質により厚さが異なるため、状況に応じてアンカー、プラグ等で対応してください。器具の最大連結台数は15以内にとまる台数です。他メーカーの製品と連結させないでください。
不備があると、落下事故、不点灯、感電、漏電、火災の原因となります。

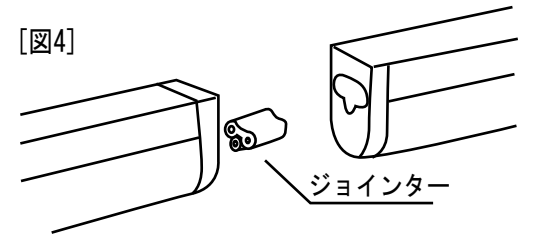
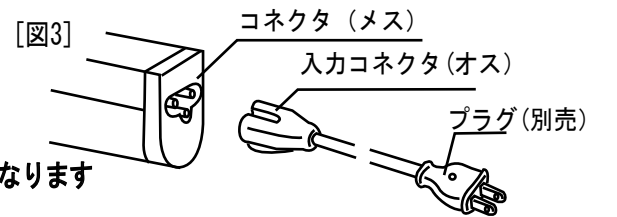
⚠️ 警告 器具同士の干渉を避け、[図1][図2]を参照して必要な間隔を取ってください。



取付方法

⚠️ 警告 必ず電源を切ってください。感電・落下事故の原因となります。

- 取付金具2個を器具の両端より左右各100mm以上内側（目安）になるようにセットして取付ネジで確実に固定してください。直接本体に直線状に連結する場合は、取付金具が正確にまっすぐに並ぶようにセットしてください。
不備があると接続が正しく行えずに不点灯、漏電、落下事故、火災の原因になります
- 本体を取付金具に確実ににはめ込んでください。
- 付属のコードの入力コネクタ（オス）を本体のコネクタ（メス）に接続します。[図3]参照。確実に差し込んでください。直接本体に連結する場合は、付属の専用ジョインターを[図4]を参照にして接続してください。差し込む向きは気にしなくても大丈夫です。



- ❶ 付属の専用ジョインター以外は使用しないでください。
 - ❶ 連結しない時はジョインターを取り付けしないでください。コネクタ（本体）にカバーをしてください。[図5]
- 不点灯、感電、漏電、火災の原因となります。

